

平成 27 年 4 月 22 日

大和証券投資信託委託株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 352 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会

ダイワ・世界コモディティ・ファンド（ダイワ SMA 専用）

当社は、平成 27 年 5 月 7 日に「ダイワ・世界コモディティ・ファンド（ダイワ SMA 専用）」の設定と運用開始を予定しておりますので、お知らせいたします。概要は下記のとおりです。なお、下記内容は変更される場合があります。

記

1. ファンドの特色

1 コモディティ（商品先物取引等）に投資します。

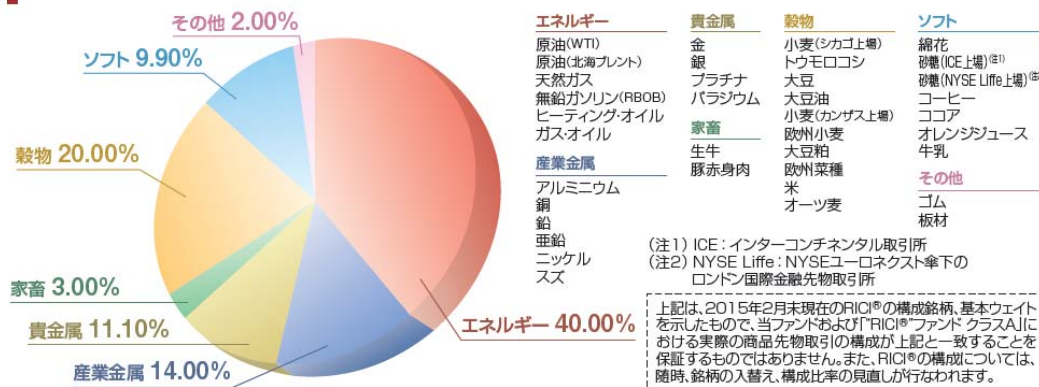
- 世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表すロジャーズ国際コモディティ指数[®]（以下「RICI[®]」といいます。）の動き（円換算）に概ね連動する投資成果をめざして運用を行ないます。

コモディティとは…

コモディティとは身近にあるさまざまな製品の原材料になるもので、主要な品目としては、原油や天然ガスなどの「エネルギー」、金・銀や銅・アルミニウムなどの「金属」、そして小麦・トウモロコシや生牛・豚赤身肉などの「農畜産物」などがあり、一般的に商品先物取引所に上場されています。



RICI[®] 構成比率および構成銘柄（2015年2月末現在）



RICI[®]について

- RICI[®]は、世界中の経済活動に広く利用されているコモディティ（商品）の値動きを表します。
- RICI[®]は、37種類（2015年2月末現在）の商品先物で構成される指数です。
- RICI[®]は、1998年8月より計算および公表を行なっています。
- RICI[®]を構成する品目とその比率は、ジム・ロジャーズ[®]が議長をつとめるRICI[®]委員会において、各品目の需要見通しおよび先物市場の流動性等を勘案して決定されます。
- RICI[®]は、投資可能性を考慮に入れた実用性の高い指数です。

「RICI[®]構成比率および構成銘柄」の変更については、委託会社のホームページでご確認いただけます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

- 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券に投資する「ファンド・オブ・ファンズ」です。

投資対象ファンド

- ①ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI®” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI®” class A」(以下「“RICI®”ファンド クラスA」といいます。)の投資証券(米ドル建)
- ②国内籍の証券投資信託「ダイワ・マネー・マザーファンド」の受益証券(円建)

ファンドの仕組み

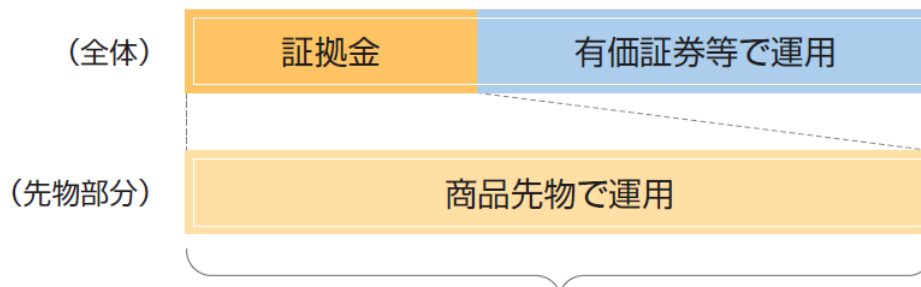
- 当ファンドは、以下の2本の投資信託証券への投資を通じてコモディティ(商品先物取引等)などに投資します。



「“RICI®”ファンド クラスA」について…

「“RICI®”ファンド クラスA」では、運用資産総額の50%以上を米ドル建て債券等に投資するとともに、世界の商品先物取引および商品先渡取引等に投資することにより、RICI®に連動する投資成果をめざしています。

「“RICI®”ファンド クラスA」(イメージ)



「“RICI®”ファンド クラスA」の運用資産総額のほぼ100%
(設定・解約を考慮)になるように買建て

- 投資対象ファンドへの投資にあたっては、通常の状態では「“RICI®”ファンド クラスA」への投資割合を高位とすることを基本とします。
- 為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。

当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市況の急激な変化が予想されるとき、RICI®が改廃されたとき、償還の準備に入ったとき等ならびに信託財産の規模によっては、ファンドの特色1の運用が行なわれないことがあります。

2 当ファンドは、ダイワSMAに係る投資一任契約に基づいて、ダイワSMA口座の資金を運用するためのファンドです。

- ◆当ファンドの購入の申込みを行なう投資者は、販売会社とダイワSMA口座に関する契約およびダイワSMAに係る投資一任契約を締結する必要があります。

3 毎年4月25日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。

（注）第1計算期間は、平成28年4月25日（休業日の場合翌営業日）までとします。

〈分配方針〉

- ①分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。
- ②原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

「ダイワ・世界コモディティ・ファンド（ダイワSMA専用）」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International Commodity[™]」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc. のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

2. 投資リスク

基準価額の変動要因

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
- 投資信託は預貯金とは異なります。

〈主な変動要因〉

商品先物取引による運用に伴うリスク	商品先物の取引価格は、様々な要因（商品の需給関係の変化、天候、農業生産、貿易動向、為替レート、金利の変動、政治的・経済的事由および政策、疾病、伝染病、技術発展等）に基づき変動します（個々の品目により具体的な変動要因は異なります。）。当ファンドの基準価額は、商品先物市場の変動の影響を受け、短期的または長期的に大きく下落し、投資元本を下回ることがあります。 ※くわしくは、「追加的記載事項」をご参照下さい。
為替変動リスク	外貨建資産については、資産自体の価格変動のほか、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。実質組入外貨建資産について、当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、基準価額が下落する要因となり、投資元本を割込むことがあります。
カントリー・リスク	投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または取引に対して新たな規制が設けられた場合には、基準価額が予想外に下落したり、方針に沿った運用が困難となることがあります。
その他	イ. 解約資金を手当てするため、投資先のファンドにおいて商品先物ポートフォリオや組入証券を売却する際、市場規模や市場動向によっては市場実勢を押下げ、当初期待される価格で売却できないこともあります。この場合、基準価額が下落する要因となります。 ロ. 当ファンドは、投資する「RICI [®] ファンド クラスA」を通じて、RICI [®] の動き（円換算）に概ね連動する投資成果をめざして運用を行ないますが、後掲の理由から、当ファンドの基準価額の動きがRICI [®] の動きに、十分に連動するとは限りません。 ※くわしくは、「追加的記載事項」をご参照下さい。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

3. 追加的記載事項

[基準価額の変動要因]

商品先物取引による運用に伴うリスク

「投資リスク」に記載した要因以外の基準価額に影響を与える要因

- 商品先物は、米ドル、カナダ・ドル、豪ドルなど各国の通貨建てで取引されるため、為替変動による影響を受けます。
- 商品市場は、市場の流動性の不足、投機家の参入および政府の規制・介入等の様々な要因により、一時的に偏向するかその他の混乱を生じることがあります。
- 各々の商品先物の上場市場が定める値幅制限（1営業日に発生する先物契約の変動額を制限する規則）などの規制・規則によって、不利な価格での契約の清算を迫られる可能性があります。
- 当ファンドによる建玉が市場の一定割合を超えた場合に、取引所による建玉規制が行なわれ、指数の構成どおりに組入れができなくなる可能性があります。
- 値段の低い期近の先物を値段の高い期先の先物に買換える場合、マイナスの影響を及ぼす可能性があります。

その他

当ファンドの基準価額の動きがRICI®の動きに、十分に連動しない主な理由

- 「ダイワ・マネー・マザーファンド」を一部組入れるため、当ファンドにおける「RICI®」ファンド クラスA」の組入比率は100%にはならないこと
- 当ファンドの取得・解約の申込みに伴い「RICI®」ファンド クラスA」の組入比率および為替エクスポージャーが変動すること
- 当ファンドの信託報酬、監査報酬、売買委託手数料等の費用負担
- 投資対象とする「RICI®」ファンド クラスA」および「ダイワ・マネー・マザーファンド」のファンド設立・運営にかかる費用負担
- RICI®の算出に用いる金利と「RICI®」ファンド クラスA」で実際に得る証拠金利息および短期金利運用収益に差があること
- RICI®の構成目およびその構成比率を「RICI®」ファンド クラスA」が完全に一致させて組入れない場合があること
- RICI®の算出に使用する商品先物価格と「RICI®」ファンド クラスA」の基準価額を通じて当ファンドの基準価額に反映される商品先物価格の間に時間差があること
- 商品先物取引の売買約定価格と「RICI®」ファンド クラスA」の基準価額の算出に使用する商品先物価格が必ずしも一致しないこと
- RICI®の算出に使用する商品先物価格と「RICI®」ファンド クラスA」の基準価額の算出に使用する商品先物価格が必ずしも一致しないこと
- RICI®の算出に使用する為替レートと「RICI®」ファンド クラスA」の基準価額の算出に使用する為替レートが必ずしも一致しないこと
- RICI®の算出に使用する商品先物の限月と「RICI®」ファンド クラスA」に組入れる商品先物の限月が必ずしも一致しないこと
- 商品先物取引の最低取引単位の影響
- 商品先物の流動性低下時における売買によるマーケットインパクトの影響
- RICI®の構成銘柄の入替えおよびRICI®の算出方法の変更があったとき、それらが「RICI®」ファンド クラスA」の運用に反映されるまでの影響
- 商品先物運用において現物受渡しが発生した場合、その処理にかかる費用の影響
- 商品先物業者の受渡し不履行が発生した場合の費用の影響
- 出来高制限・証拠金率変更・その他予期せぬ事故等の取引所に起因する影響

4. ファンドの費用

〈ファンドの費用〉

投資者が直接的に負担する費用			
	料率等	費用の内容	
購入時手数料	販売会社が別に定める率 ※徴収している販売会社はありません。	—	
信託財産留保額	ありません。	—	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
	料率等	費用の内容	
運用管理費用 (信託報酬)	年率0.4104% (税抜0.38%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期間の最初の6か月終了日（休業日の場合翌営業日）および毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。	
配分 (税抜) (注1)	委託会社	年率0.25%	ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価です。
	販売会社	年率0.10%	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
	受託会社	年率0.03%	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。
投資対象とする 投資信託証券	年率0.7925%	投資対象ファンドにおける運用管理費用等です。	
実質的に負担する 運用管理費用の概算値	年率1.2029% (税込) 程度 (純資産総額によっては上回ることがあります。)		
その他の費用・ 手数料	(注2)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。	

(注1)「運用管理費用の配分」には、別途消費税率を乗じた額がかかります。

(注2)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額を示すことができません。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

5. ご参考

◆ 販売会社：大和証券

購入単位	最低単位を1円単位または1口単位として販売会社が定める単位
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額（1万円当たり）
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払い下さい。
換金単位	最低単位を1口単位として販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額（1万円当たり）
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目からお支払いします。
申込受付中止日	次のイ、ロ、またはハ、に掲げる日のいずれかと同じ日付の日 イ、ニューヨークの銀行またはシンガポールの銀行のいずれかの休業日 ロ、シンガポールの銀行休業日（土曜日および日曜日を除きます。）の前営業日 ハ、イ、ロ、のほか、一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日 ※ただし、購入申込みについては、当ファンドの運営および受益者に与える影響を考慮して受けを行なうことがあります。 （注）申込受付中止日は、販売会社または委託会社にお問合わせ下さい。
申込締切時間	午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
購入の申込期間	平成27年5月7日から平成28年7月15日まで （終了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。）
設定日	平成27年5月7日
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行なうために大口の換金申込みには制限があります。
購入・換金申込受付の中止および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、購入、換金の申込みの受け付けを中止すること、すでに受け付けた購入の申込みを取消すことがあります。
信託期間	平成27年5月7日から平成32年4月24日まで 受益者に有利であると認めるときは、受託会社と合意のうえ、信託期間を延長できます。
繰上償還	次のいずれかの場合には、委託会社は、事前に受益者の意向を確認し、受託会社と合意のうえ、信託契約を解約し、信託を終了させること（繰上償還）ができます。 ・受益権の口数が30億口を下ることとなった場合 ・ロジャーズ国際コモディティ指数®（RICI®）が廃止されたとき ・信託契約を解約することが受益者のため有利であると認めるとき ・やむを得ない事情が発生したとき
決算日	毎年4月25日（休業日の場合翌営業日） （注）第1計算期間は、平成28年4月25日（休業日の場合翌営業日）までとします。
収益分配	年1回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
信託金の限度額	2,000億円
公告	電子公告の方法により行ない、ホームページ〔 http://www.daiwa-am.co.jp/ 〕に掲載します。
運用報告書	毎計算期末に作成し、交付運用報告書をあらかじめお申しいただいたご住所にお届けします。また、電子交付を選択された場合には、所定の方法により交付します。
課税関係	課税上は株式投資信託として取扱われます。配当控除、益金不算入制度の適用はありません。 ※平成27年2月末現在のものであり、税法が改正された場合等には変更される場合があります。

◆ 受託会社：三井住友信託銀行

6. その他

くわしくは、「有価証券届出書」をご覧ください。また、「投資信託説明書（交付目論見書）」公表後は当該交付目論見書も併せてご覧ください。

以上